

星槎全国生徒会報

2025年
第1号
(No.43)



～実行する力 2025～

建学の精神

社会に必要とされることを創造し、常に新たな道を切り開き、それを成し遂げる

教育理念

必要とする人々のために新たな道を創造し、
人々が共生しえる社会の実現を目指し、それを成し遂げる

教育目標

困難な場面において、相手を想い、笑顔と勇気を持って立ち向かう強い心の育成

校訓

労働(人のために働くこと)

感謝(いつも感謝する気持ちを忘れないこと)

努力(努力をし続け、決してあきらめないこと)

星槎の3つの約束(共生の理念)

人を認める

人を排除しない

仲間を作る

目 次

・ 各校舎の生徒会紹介	3
・ 星槎全国生徒会役員紹介	4
・ 星槎国際本部校	5
・ 星槎国際芦別	6
・ 星槎国際帯広	7
・ 星槎国際札幌北	8
・ 星槎国際旭川	9
・ 星槎国際北広島	10
・ 星槎国際仙台	11
・ 星槎国際郡山	12
・ 星槎学園大宮校	13
・ 星槎国際川口	14
・ 星槎国際八王子	15
・ 星槎国際立川	16
・ 星槎国際厚木	17
・ 星槎国際横浜鴨居	18
・ 星槎学園横浜ポートサイド校	19
・ 星槎学園北斗校	20
・ 星槎高等学校(全日制課程)	21
・ 星槎高等学校(通信制課程)	22
・ 星槎国際湘南	23
・ 星槎学園湘南校	24
・ 星槎国際小田原	25
・ 星槎国際甲府	26
・ 星槎国際静岡	27
・ 星槎国際浜松	28
・ 星槎国際名古屋	29
・ 星槎国際富山	30
・ 星槎国際福井	31
・ 星槎国際大阪	32
・ 星槎国際広島	33
・ 星槎国際高松	34
・ 星槎国際丸亀	35
・ 星槎国際福岡東	36
・ 星槎国際福岡中央	37
・ 星槎国際北九州	38
・ 星槎国際沖縄	39
・ 星槎国際那覇	40
・ 星槎もみじ中学校	41
・ 星槎中学校	42
・ 星槎名古屋中学校	43



人を認める
人を排除しない
仲間を作る

※ 2021年度より
星槎もみじ中学校
星槎中学校
星槎名古屋中学校 を掲載



2025年度星槎全国生徒会役員紹介



会長 梅澤 宏明(3年) 星槎国際横浜鴨居

僕は今『星槎が家』と言えるくらい、星槎が大好きです！学校にいるときは『帰りたくない』と、卒業後も『星槎でよかった』と思える学校作りを、生徒会や同窓会、親の会のみなさんと共に、どんな困難にも『星槎マインド』をもって頑張っていきます！僕たちは『星の槎に乗る星槎人』だと思っています。全国の仲間と共にその槎をさらに広げ、今年は僕がその槎の船長として舵をとっていきますので、どうぞよろしくお願ひします！



副会長 山崎 大雅(3年) 星槎国際帯広

昨年度の生徒会活動で、全国の仲間と繋がる中で多くの新しい発見やアイデアを得ることができました。そんな“きっかけ”が各校舎にもっと生まれるようにより活動を活発にしていきたいです。SEISA という大きな船に乗ることができたことに感謝し、持ち前の明るさで生徒会をさらに盛り上げていきます！1年間よろしくお願ひします！！



副会長 大須賀 れい(3年) 星槎国際浜松

この星槎には全国に仲間がいます。その仲間の思いや声を大切にし、安心して意見を伝え合える雰囲気をつくりながら、皆さんと一緒に楽しく充実した学校生活をつくっていけたら嬉しいです。
1年間よろしくお願ひします！



会計 岩崎 凌太(3年) 星槎国際福岡中央

1年生から星槎福岡中央の生徒会役員になり、先輩方が全国生徒会で活躍する姿を見て自分も挑戦したいと考え、全国生徒会役員に立候補しました。これからは校舎だけではなく、全国のみんなとつながり、一緒に協力しながら星槎全体が笑顔であふれ、「星槎って楽しい！」と思えるような笑顔の連鎖を生む活動に取り組んでいきたいです。どうぞよろしくお願ひします。



会計監査瀬戸 伊吹希(3年) 星槎学園北斗校

私は北斗校の生徒会、全国生徒会、共に初めて務めることになりました。この1年で皆さんから多くのことを学びたいと思っています。
そして共に星槎らしい個性溢れる学校を創り上げていきたいと思っています。皆さん1年間よろしくお願ひします！



会計監査 海野 鼓唄(3年) 星槎国際厚木

ひとりひとりが自分らしく安心して過ごせる環境を大切にし、皆さんと笑顔で活動できるよう、精一杯頑張ります。わからないこともありますが、この経験を通じて私自身も成長し、全国の仲間と共によりよい生徒会活動を築いていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『唯一無二』

今年度のテーマは「今までと違う新しい取り組みを行う」という方針から「唯一無二」というテーマで活動を行っています。思った通りに物事が進まなかつたとしても、まずはやってみようという気持ちを大切に新たな取り組みを行い、「新たな前例を作る」を目標に様々な取り組みを行っています。実際に今年度の学校祭ではイベントや装飾等例年とは違った視点から運営を行う事ができました。今後も唯一無二な活動を行っていき、全校生徒が楽しめるような環境づくりを行っていきます。



2 生徒会前期活動報告

本部校では4月に生徒会主催の部活動紹介や新入生歓迎会を行いました。新入生歓迎会では新入生同士や先輩たちとコミュニケーションをとれるようグループに分かれて謎解きゲームを行いました。どのグループも謎を解きながら交流を深める事ができ、みんなの距離が縮まるとてもいい機会にする事ができました。

3 本部校 with 農業ゼミ

農業ゼミでは、校舎の裏の畑を耕し、土づくりから始めて、様々な作物を育てて収穫しているゼミ授業です。「何をどう植えようか」、「どう育てようか」を考え、試しながら成長と一緒に見守っています。これからもみんなで協力しながら作物の日々の成長をみんなで見守りながら育てていきます。



4 生徒会長紹介

[3年 花松 育夢]
はなまつ いくむ

【意気込み】

生徒の皆さんに生徒会=固いイメージというのを払拭し、生徒会が楽しい場だと思ってもらえるような活動を行っていきたいです。

【自校舎のココが好き！】

生徒一人ひとりが好きな事・得意な事を極めていける所。



星槎国際芦別

(生徒会役員 3名)

1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『みんなでワイワイ生徒会』

生徒会みんなで協力し合いながら学校全体が明るく楽しい雰囲気になるよう盛り上げていこうという想いが込められています。

星槎国際芦別は、15名という少人数ですが、だからこそ生徒一人ひとりの意見を大切に、生徒みんなが自然に笑顔になれるような学校づくりをしていけるよう活動していきます！



2 生徒会前期活動報告

生徒の「みんなと仲良くなりたい」という想いを実現するため、星の島(星槎の農場)で「フィールドビンゴ」を企画しました。フィールドビンゴとは、自然の中から特定のものを見つけだし、ビンゴを目指すゲームです。

そのほかにも、かき氷をみんなで食べたり、農業実習で収穫したハスカップでジャムを作ったりみんなの楽しそうな姿を見る事ができました。これからもこのように生徒同士が仲良くなれるような企画を考え、絆を深めていきたいです。

3 星槎国際芦別 with 地域活動

6月に実施した全校遠足では、「ゴミ拾いラリー」と題して地域清掃活動を行いました。学年ごとにチームを組み、歩きながら地域に落ちているゴミを拾い集めました。単なる清掃活動ではなく、学年対抗でゴミの量を競い合う形にすることで、楽しみながら積極的に取り組むことができました。普段は気がつかない場所にも多くのゴミが落ちていることを実感し、地域のきれいを保つ大切さを考える機会にもなりました。

今回の活動を通して、遠足の思い出をつくると同時に地域社会に貢献する経験をすることができました。



4 生徒会長紹介

〔2年 丹野 悠陽〕

【意気込み】

生徒の要望をできる限り叶えていくことでみんなから頼られるような生徒会長になれるよう頑張ります！

【自校舎のココが好き！】

生徒のみんなが誰とでも仲良くできるところ。
先生方の授業の教え方がうまいため勉強が捗ります！



1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『Spinning Love Forward』

星槎国際帯広では今まで紡いできたものを、紡ぐだけでは終わらせず、未来へ繋げる事を大切にしています。それを生徒会や帯広の校舎だけにとどまらず、もっと広い範囲に届けていきたいと思っています。また、やってきて良かったことを引き継ぎ、繰り返すだけではなく、新しい物事に挑戦する、またそれを創るということにも力を入れていきます。そしてそこに込められた思いまで未来へ引き継いでいきたいです。



2 生徒会前期活動報告

今年も星槎オリンピックイノベーティブ部門が帯広で開催されました。前日から滞在していた星槎国際横浜鴨居の生徒の皆さんを迎えていました。そして充実した時間を過ごすことができるよう歓迎会を開催し、ミニゲームを通して星槎の仲間との親交を深めました。

大会当日は会場の十勝 e スポーツ教育センターで、さまざまなゲームで熱い対戦をしました。ゲームを通して全国に広がる星槎の仲間の横のつながりを実感することができました。



3 星槎国際帯広 with Play Ball

星槎国際帯広に軟式野球部が創部されました。「周りから応援されるチーム」をモットーに、中古や譲り受けた道具を活用し、生徒主体で0から活動を始めました。6月には第72回全国高等学校定時制通信制軟式野球大会北海道代表決定戦に初出場しました。初戦敗退という結果になりましたが、仲間と共に公式戦に臨めた経験は大きな財産となりました。悔しさと学びを胸に、来年度も挑戦を続け、地域に応援されるチームを目指していきます。



4 生徒会長紹介

〔3年 山崎 大雅〕

【意気込み】

学校行事を通して協力の大切さを学びました。自分の強みである周囲を盛り上げる力を発揮し、学校、地域、そしてSEISAを全力で盛り上げていきます！
【自校舎のココが好き！】

みんなで同じ方向に取り組める集団であり、"やつてみたい"を実現できるゼミやイベントがあって、新しい挑戦がしやすい環境が整っているところ！



星槎国際札幌北

(生徒会役員 5 名)

1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『Dynamic move』

Dynamic move を設定した理由は、生徒会が活動的に動くことでムーブメントを作り、さらに活発な学校生活を生徒だけではなく誰しもが送れるようにしていきたいという思いからです。具体的には、今あるイベントだけではなく、気軽に参加できるような企画や地域貢献ができる新たなイベントをどんどん増やしていこうと考えています。



2 生徒会前期活動報告

前期はクリスマスイベント、新入生歓迎会、夏祭り、挨拶運動などの活動をしています。どのイベントも多くの方が参加してくださり大いに盛り上がることができました。また、生徒会企画だけではなく、卒業式や入学式などの重要な式典で手伝いをさせていただいています。このイベントの成功には生徒ボランティアの力がかかるせませんでした。この支えは歴代の生徒会が築き上げた信頼あってこそだと思います。私たちも次につながる生徒会となるように今後も頑張ります。

3 星槎国際札幌北 with URBAN SPORTS ゼミ

このゼミは、星槎初の屋外でスケートボードを学ぶことの出来るゼミです。基本動作の上達やスケートボードの技を習得することなどを目標に毎週 2 時間、練習に励んでいます。まだまだ始まったばかりなので、これから活動に注目です。スケートボードだけではなく、競技二輪などにもチャレンジしています！

○担当の菊池先生にインタビューしました！

「URBAN SPORTS は初心者から上級者まで参加することができます。例えば障害物を飛び越えるオーリーや板をまわすフリップなど、習得に向けて自分の限界と向き合い、乗り越えるゼミです！」



4 生徒会長紹介

[3年 金野 弘志]
こんの ひろし

【意気込み】

まだまだ自分は力不足なのですが、多くの仲間に恵まれているので、この先も星槎国際札幌北で共に成長していきたいと思います。

【自校舎のココが好き！】

イベントやゼミの種類が多数あるので、皆の個性が輝くところです。調理や機械、創作など、その他にもありますが、全てにおいてとても楽しそうに取り組んでいます。その姿を見るのも、私は大好きです！



1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『繋がり』

入学式や体育祭など多くの行事で生徒会以外の生徒がお手伝いをしています。私たち星槎国際旭川では、そういった生徒間の繋がりを大切にしています。

また、食べマルシェゼミやボランティアゼミなども含め、地域とのつながりを大切にして、積極的に活動しています。先輩たちがつくってくれた多くの繋がりを、これからも一生懸命つなげていきます。



2 生徒会前期活動報告

星槎国際旭川では4回目の体育祭が7月10日に行われました。みんなで工夫した多種多様な種目を、どのクラスも全力で取り組みました。全学年が集まった今年度初めての行事でした。クラス全員で協力して作ったクラス旗も、先生や保護者の方に投票してもらい、競い合いました。先生と生徒みんなでおそろいのTシャツを着用し、猛暑の中、元気いっぱいに1日盛り上りました。

3 星槎国際旭川 with「星の島」

校外学習の一環として、農業実習で星の島へ(星槎の農場)訪れました。星の島ではハスカップ狩り、畠揚げ、モルック、押し花などさまざまな体験をさせていただきました。初めて体験することが多かったですが、星槎国際芦別の担当の野左近さん、谷越先生、阿部先生、池田先生が丁寧に教えてくれたおかげで、とても楽しく活動することができました。

農業実習を行うのは今回が初めてで、普段できないような体験をさせていただき、非常に良い機会でした。



4 生徒会長紹介

[3年 角田 紗彩]
かくた さあや

【意気込み】

私たちの校舎はまだ歴史が浅いですが、先輩たちが作ってくれたものを大切にし、伝統とよべるようなものを作り、生徒が楽しく、笑顔で通える学校になるよう努力を継続します。

【自校舎のココが好き！】

今年度から新校舎になり、前の校舎より広くて、綺麗で設備が整っています。何より階段をのぼる段数が少なくなったことが好きです。



星槎国際北広島

(生徒会役員 6 名)

1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『未来を築こう、自然と共に』

今年度の生徒会は、「未来を築こう、自然と共に」をテーマに活動しています。私たちが過ごす毎日の中で、自然はいつもそばにあり、学びや活動を支えてくれています。その大切さを改めて感じながら、学校生活の中でできる SDGs に基づいた意識づくりに取り組みました。

前期は特に「服のチカラプロジェクト」に参加し、不要になった衣類の回収を呼びかけ、集まった衣類が新たな場所で役立つように広報にも力を入れました。



2 生徒会前期活動報告

前期は、オープンスクールの準備や当日の案内など、生徒会としてさまざまな活動に取り組みました。

また、学校祭では、ラジオ出演にも挑戦しました。人生初の経験でとても緊張しましたが、自分たちの言葉で星槎国際北広島の魅力を発信できて、大きな達成感がありました！

準備から本番まで、みんなで協力して盛り上げることができ、充実した活動になりました。

3 星槎国際北広島 with クリエイティブコース！

今年度から、ついに「クリエイティブコース」が本格的にスタートしました！このコースでは、絵画・彫刻・工芸・生け花といった創作活動に加え、美術館への見学や自然の中でのフィールドワークなど、心と感性を育てる学びがたくさんあります。たとえば、陶芸家の先生をお招きしての実習もあり、プロの技を間近で見ることで自分の表現にも新しい刺激を受けました。

五感をフルに使う体験を通して、創造力だけでなく、「自分でやってみる」「感じ取る」といった主体性や感受性も育ってきていると感じます。



4 生徒会長紹介

みやざき いつき
【3年 宮崎 樹】

【意気込み】

校舎内の笑顔を 120% 増しにします！みんなが笑顔で登校し、楽しく帰れるよう心がけてきました「今日は楽しかった！」という声を聞くとやりがいを感じます。

【自校舎のココが好き！】

自然が多く、空気や景色がきれいなところです。地域の方々も優しく、あたたかい雰囲気があります。

放課後は近所の公園で友人と散策し桜や雪など、四季の景色を楽しみました。購買のごはんも美味しく生徒たちの心の拠り所になっています。



星槎国際仙台

(生徒会役員 8 名)

1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『関わり合い』

私たち星槎国際仙台ではさまざまなイベントを通して学年を超えた交流や生徒との仲を深めることを目標として頑張っています。また、行事やイベントで生徒会メンバーが実行委員としても活躍しています。どの活動においても、積極的に交流を深めたくさんのつながりができます。



2 生徒会前期活動報告

春に、新入生歓迎会が行われました。生徒会の他に軽音部や在校生に協力してもらいながら、学校の紹介やクイズなどを新入生を楽しませることができました。また、交流イベントとして生徒会と新入生がドッヂビーで体を動かしたり、学校全体で仙台七夕祭の短冊に願い事を書いたりしました。

交流イベントを行ったおかげで普段から学年間の壁を越えた関わりがとても増えました。今後も交流イベントを行っていき、より仲を深めていきたいです。

3 星槎国際仙台 with「サマースクール」

夏休み中の学校イベントとして「サマースクール」が開催されました。サマースクールでは、進路の実現に向けた職業体験や学校見学などのイベントのほか、仙台七夕制作や、仙台に本拠地がある東北楽天イーグルスの応援企画として野球観戦など、さまざまな楽しいイベントがありました。サマースクールに参加した生徒は一生懸命に取り組み、たくさんの経験を積むことができました。

普段の学校では経験できない夏ならではの体験もできました。初めてのこともたくさんありましたが、とても貴重で充実した機会でした。



4 生徒会長紹介

[3年 鈴木 善幸]

【意気込み】

生徒全員が登校日ではない日でも学校に来たいと思つてもらえるような学校にできるように頑張ります！

【自校舎のココが好き！】

いろいろな行事や部活動に全員が全力で取り組んでいるところです。また、自分たちがやってみたいことにいつも挑戦できるところが好きです。



1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『共に歩む』

生徒会役員だけでなく生徒一人ひとりがより過ごしやすい学校を目指し、どうしたらいいかを考え実行していくける、主体性のある学校作りをしていきたいという意味を込めました。

そのために、まずは行事の際にアンケートを活用し、積極的に生徒の声を取り入れられるようにする仕組みを作ろうと考えています。学校づくりのスタッフとして生徒全員が自身の想いを発信しやすいような学校を目指して生徒会活動を行っていきます。



2 生徒会前期活動報告

生徒会主催のイベント、ラフトグランプリを開催しました。このイベントは「クラスの団結力を高める」とこと、「仲間づくり」を目的として毎年行っています。

今年は新たにイントロクイズを追加し、得意分野を活かして楽しんでもらえるように工夫しました。また、年代別でイントロを流することで先生方にも本気になってもらえるようにしました。

各クラスが個性あふれるチーム名をつけ、協力する姿が印象的でした。どのチームも力を合わせて頑張り、大いに盛り上りました。

3 星槎国際郡山 with 地域共生ゼミ

星槎国際郡山では今年から地域共生ゼミが誕生しました。昨年度から徐々に市で行うイベントの案内などをいただく機会が増え、地域共生ゼミの生徒を中心に参加しています。また、高校生ボランティア団体を作り活動していくという想いもあります。

実際に市のZ世代活躍係と連携し出張講義を実施してもらったり、企業を訪問し取材を行ったりしました。また、現在は地域の団体と「アイ」の学校栽培にも挑戦中です。

今後もさまざまな活動の中心となるゼミとして活躍していきます！



4 生徒会長紹介

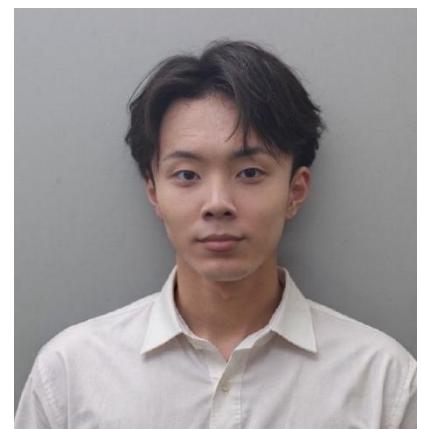
[3年 渡辺 大翔]
わたなべ ひろと

【意気込み】

私は、さらに一人ひとりが輝けて誰もが「自分らしさ」を発揮し、お互いを支え合える学校環境を作ることを目指して頑張ります！

【自校舎のココが好き！】

先生との距離が近いところです。流星祭や体育祭などで、生徒はもちろん先生も全力で参加してくれて、全員で楽しむところが好きです。



星槎学園大宮校

(生徒会役員 8 名)

1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『初志貫徹』

大宮校の今年のテーマは「初志貫徹」です。初めに心に決めた志を最後まで貫き通すという思いから、このテーマに決めました。困難や誘惑に直面しても、最初の決意を曲げずに目標に向かって努力し続ける姿勢を常日頃大事にしています。



2 生徒会前期活動報告

大宮校ではペットボトルキャップ回収運動を行っています。集めたキャップをリサイクルし、その収益を世界の子どもたちへのワクチン購入費用に充てる活動です。ワクチン1個と交換するには、約800個のペットボトルキャップが必要です。

7月上旬、生徒たちが登校する朝の時間帯に生徒会メンバーがペットボトルキャップ回収の呼びかけを行いました。写真はその時の様子です。

3 大宮校 with キャリア・デザイン・プログラム

大宮校には、毎週水曜日にキャリア・デザイン・プログラム(CDP)という授業があります。職業体験やアクティビティ、社会科見学など、さまざまな体験を通して、社会の中での自らの役割を見つけていきます。7月上旬、進学希望や将来の興味に合わせて、職業体験の一環で5つの大学・専門学校にお伺いして見学・体験を行いました。「利きチョコレート」「韓流ブームはなぜ起きたのか」「オリジナルドリンク作り」「カマ口に乗ってみよう!」などの多岐にわたる模擬授業を実施していただき、楽しく学習ができました。

いろいろな体験を通して「自分らしい進路」と一緒に考えしていくことを大事にしています。

4 生徒会長紹介

〔3年 萩原 和香〕

【意気込み】

一人ひとりの個性を尊重し、生徒が楽しい、過ごしやすいと感じられる学校をつくりていきたいです！

【自校舎のココが好き！】

他学年との交流の場が多く、学年を問わず仲が良いところです。生徒同士だけではなく先生方とも距離が近く、楽しく話せるところが大宮校の好きなところです！



1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『一つの星に向かって』

今年度の生徒会はメンバーや担当の先生、校舎の場所など環境がガラッと代わりました。その中で生徒会だけでなく星槎国際川口全体で大きな1つの星を目指し、これまで以上に団結力を持って頑張っていきたいと思い、このテーマを掲げました。今年度の体育祭では、有志の実行委員の生徒と一緒に運営を行い、去年以上に盛り上がる体育祭にすることが出来たと思います。



2 生徒会前期活動報告

星槎国際川口では、今年で第2回目となる体育祭を行いました。今年は赤組・白組にハチマキを配布、さらに得点板を作成し結果発表を盛り上げました。昨年度の体育祭よりも各組の団結力が高まり、良い勝負となりました。また、友達を作るきっかけにもなりました。また新たな改善点が出てきたので来年はさらに体育祭を進化させ、たくさん的人に参加してもらいたいと思います。

3 星槎国際川口 with 軽スポーツゼミ

このゼミは、激しく運動するのではなく、「みんなで楽しく体を動かす」をメインにしています。参加生徒は中等部から高3の生徒までと幅広く、とても人気なゼミのひとつになっています。主に体育館や公園を使用し、バスケットボール、ドッジボールや鬼ごっこ、だるまさんが転んだなどの昔懐かしい遊びで気軽に運動を行い、参加してのさまざまな学年と仲を深めることができます。どんな人でも気軽に楽しいと思えるような授業となっています。



4 生徒会長紹介

[2年 新井 杏里]
あらい あんり

【意気込み】

生徒会は生徒のトップではなく縁の下の力持ちだと教わりました。今までモヤモヤした部分、自分だったらこうするのになーを沢山解消していきたいです。みんなをリードしながら頑張ります！！

【自校舎のここが好き！】

イベントが沢山あるところです。学校祭・体育祭・サマーフェス・クリスマス会など生徒会主催のイベントが2ヶ月に一度は必ずあります。毎回準備で大忙しですが、沢山成長できる機会でもあり、季節感も感じられます♪



星槎国際八王子

(生徒会役員 6 名)

1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『生徒のことを考え、計画的に行動する』

生徒の代表である生徒会として生徒のことを第一に考え、自分たちの行動や発言に責任を持ち行事や企画など計画を立てて行動するために、この目標を掲げました。そして、学校の代表としての自覚を持ち、日々の生徒会活動に励んでいきたいと思います！



2 生徒会前期活動報告

7月29日(火)に、夏企画の一環で生徒会主催の『バタースコッチパイ作り』を実施しました。約10人の生徒が参加してくれて、和気あいあいと楽しみながら、お菓子作りをすることができました。また、8月7日(木)には、第二弾となる『生徒会主催:パンつくり』を実施。約20名の生徒が参加してくれました！



事前練習をしたときはうまくいかず不安でしたが、無事終えることができました。今後も生徒会主催の企画を実施していきます！

3 星槎国際八王子 with エンターテインメントゼミ

前期のエンターテインメントゼミでは8月23日(土)の高尾ロックフェスに向けて活動してきました！機材の使い方の勉強やイベントの運営の仕方の打ち合わせ、そして演奏の練習などを毎週金曜日行なっています。

6月20日(金)には高尾ロックフェスを想定し、企画運営をしながら「エンタ友好会」も開催しました。また夏休み期間中もエンタ生は練習をしたり、グッズを作ったり、当日の動きを考えたりなどたくさん活動しています！



今後も活動をするのでぜひ応援をよろしくお願いします！

4 生徒会長紹介

[2年 今岡 諒介]
いまおか りょうすけ

【意気込み】

星槎国際八王子が全国の中で1番楽しくおもしろい！と言ってもらえるそんな学校づくりを目指していきたいと思っています！

【自校舎のココが好き！】

自然豊かなところが好きです。星槎国際八王子は山を切り開いて作られた学校なので、日々多くの動植物を見ることができ、学校に行くだけで非日常を感じられるような、そんなおもしろさがある学校です！



1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ: 『一星団結～星春の1ページつくっていこうぜ！～』

星槎のみんなで一致団結して、星槎で青春の1ページをつくっていきたいという思いを込めました。いろいろなイベントを企画し、全員が楽しんで交流できる場をどんどん作っていきたいです。そして、星槎で過ごした時間があっという間だったと言つてもらえるような充実した時間を作つていただきたいです。



2 生徒会前期活動報告

6月～ ・意見箱の設置について企画書の作成

8月 ・体験授業内で星槎かるたブースの運営
・星槎かるた紹介のポスターを校内に掲示
・生徒会 夏企画「夏祭り」の開催

前期はより良い学校にするため、生徒会としてどのように活動していきたいのか、じっくり話し合う機会を多く持ちました。後期はより多くの交流ができるよう、スポーツ記録会での生徒会企画やクリスマス会などさまざまな活動を予定しています。

3 星槎国際立川 with「HATAKE ゼミ」

星槎国際立川には、校舎の裏に小さな畑があり、この畑で花や野菜を育てる「HATAKE ゼミ」というゼミがあります。畑で育てた植物(特に花)は、いつも想像の上をいくような成長を見せてくれます。朝顔を畑のすみで育てた時には、通常なら夏の朝に花が開いて昼前には花を閉じる朝顔が、去年はなんと 10 月下旬の 18 時になつてもまだ花を開いていました。また、畑の土を使ったプランターの花も、茎が伸びすぎて、一部の株は原型をとどめていません。星槎国際立川の畑で育つ植物たちは、元気に育ち殻を破つて突き進む星槎の生徒を象徴しています。



4 生徒会長紹介

みづぐち かおり
〔3年 水口 薫〕

【意気込み】

夏祭りや運動会など、イベントを企画することに力を入れ、それを通じて楽しみながら交流を深めていきたいです！また、星槎カルタも広めていきます！

【自校舎のココが好き！】

センター長の犬山先生の挨拶「こんにちワンドフル」です！行事で、犬山先生が全校生徒と一緒に「こんにちワンドフル～」と拳を突き上げると、拍手喝采が起ります。緊張感がほぐれ、一体感が生まれる「こんにちワンドフル」が私のお気に入りです。



1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『行動・努力・思いやり』

このテーマには、自分から動くこと、努力を続けること、そして周りの人を思いやる気持ちの大切さが込められています。まずは、身近なことから一人ひとりが意識して行動していくことが大切です。現在は市役所と連携し、9月に行われるクリーンアップ作戦の企画・立案・運営を進めています。皆の小さな行動がやがて大きな変化につながっていくように、まずは私たち生徒会役員が主体となって在校生の学校生活が充実したものになるよう努力します。



2 生徒会前期活動報告

4月25日 新入生歓迎会/5月16日 厚木生徒総会
5月24日 スポーツ大会/6月15日 全国三会合同総会
/毎月 体験入学スタッフ

前期はイベントを通じて、学年を超えた交流が大きく広がりました。主に「3つの約束」を意識して、みんなが楽しめる行事づくりを心掛けました。後期は、文化祭やクリスマス会、新たなボランティア活動などに全力で取り組んでいきます。

3 星槎国際厚木 with 軽音楽部

星槎国際厚木の軽音楽部では、1年生5名、2年生5名、3年生7名の計17名で日々活動に励んでいます。音楽ジャンルは多岐にわたり、J-POP や洋楽、ロックまで幅広い楽曲に挑戦しています。学年の垣根を越えて、和気あいあいとした雰囲気の中で活動できることが魅力です。1つの楽曲をみんなで作り上げる経験は、個々のモチベーションを高めるだけでなく、創作への意欲も刺激され、音楽を通じて成長できる場です。今後の活躍にも、どうぞご注目ください。



4 生徒会長紹介

うみの こうた
〔3年 海野 鼓唄〕

【意気込み】

誰もが自分らしさを大切にできる学校づくりをしていきます！

【自校舎のココが好き！】

学年を超えたつながりが深いところです。1人1人の個性をお互いで尊重しあい、認め合うことができるで全員が自然体でいられることがあります。



1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『みんなで星長2☆頂戦!!』

今年度はこちらをテーマとして活動していきます。星槎横浜鴨居は今年で20周年ということもあり、20をテーマの中に組み込みました。

昨年度以上にハイタッチ運動などを通じて他学年との交流を行うとともに、新たな挑戦を発案しそれを実行していく、そんな活動をしていきます。

最高の仲間と最高の学校づくりをして、さらに輝く星槎横浜鴨居を創造していきます。



2 生徒会前期活動報告

前期は主にイベントの企画、立案を行いました。

5月に開催された新入生歓迎会では、同級生になる生徒や先輩と関わるよう工夫を凝らしながらイベントを作りました。また、6月には全国三会総会が開催され、第2ブロックの代表会場はここ星槎国際横浜鴨居でした。そのため、他校舎の生徒会メンバーとの交流を行える企画を立案し、実際に司会進行をしながら交流を行いました。

後期にもイベントが盛りだくさんなので、その都度目的に合った企画を運営していけたらと思っています。

3 星槎国際横浜鴨居 with 応援ゼミ

応援ゼミでは、世の中のポジティブを集めていきたい！我らが地元である横浜を応援したいという想いから誕生しているゼミであり、誰かを応援するために日々活動を続けています。

また、プロレスラーの大原はじめ選手による特別授業を実施いたしました。現役プロレスラーであり星槎大学で教育実習も実施した大原選手の特別授業では、応援の力をテーマに誰かを笑顔にすることや尊さについて熱い話をうかがうことができました。後期も応援から学びを深めていき地域貢献や企業との交流もあるため、誰かのために応援し続けます。



4 生徒会長紹介

〔3年 梅澤 宏明〕

【意気込み】

今年は僕が星槎横浜鴨居の会長としてみんなを引っ張っていき『ここが僕らの居場所』といえるような学校づくりを実現します。

【自校舎のココが好き！】

生徒の明るさはどの校舎にも負けないくらい熱い!! みんなを笑顔にしてくれる生徒たちが魅力です!!



星槎学園横浜ポートサイド校

(生徒会役員 7 名)

1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『より過ごしやすい学校づくり』

7人の生徒会役員により過ごしやすい学校づくりをするために、3学年5名2学年2名で活動しています。金曜日の放課後、主に活動しています。今後は夏祭り企画や次期生徒会選挙に向けて、引継ぎなどの準備をしています。



2 生徒会前期活動報告

生徒の意見を聞くために意見箱を改良しました。今まで、紙に書き意見箱に入っていたものを、気軽に意見を言えるようにするために、QRコードにしました。これからもみんなが過ごしやすい学校づくりのために、行動していきます。7月23、24日に行われた第2ブロック生徒会研修では、「実行する力」をテーマにグループワークで企画を考えました。この経験を活かし、実行するために必要なことを考えながら生徒会活動を進めていきます。



3 横浜ポートサイド校 with サマーキャンプ

横浜ポートサイド校では、毎年夏に希望者を対象としたサマーキャンプを実施しています。今年度は山梨県の西湖にてカヌーやSUPなどの水上アクティビティをはじめ、BBQ、花火、キャンプファイヤー、フォレストアドベンチャーなど、季節ならではのイベントを盛り込んでいます。普段とは異なる環境で過ごすことで、自立心や協調性が育まれるほか、学年を越えた交流のきっかけにもなっています。楽しみながら多くの学びを得られる行事になっています。



4 生徒会長紹介

〔3年 日吉 芳樹〕
ひよし よしき

【意気込み】

私たちの生徒会は楽しいこともまじめなこともたくさん頑張ってきました。これからもその頑張りを継続していきます！

【自校舎のココが好き！】

フリースペースが大好きです！休み時間やお昼に友達や他学年の生徒と楽しく過ごせる大切な場所です！



1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『隣の生徒会』

私たちが決めた、今年度の生徒会のテーマは、「隣の生徒会」です。

北斗校の生徒会は普段から体育祭や文化祭などの行事で各実行委員会の運営サポートをしています。そのことから学校生活で生徒会が「常に隣にいてくれてサポートしてくれる」そのような意味を込めたかったのでこのテーマを考えました。普段の学校生活で、「あ、これ生徒会にお願いしたいね」と頼ってくれるように、身近な存在になってほしいという意味を込めて活動していきます。



2 生徒会前期活動報告

今年も生徒会+高等部の希望者で BlueSanta 2025に参加してきました！

このイベントは江ノ島でゴミ拾いを行う活動です。生徒会が参加者を集め、北斗校の高等部 54 人が参加しました。楽しみながら「海の豊かさ」について考えることができました。そして、たくさんの人とつながるとても良い機会になったと感じています。

これからもたくさんの人とつながる活動をどんどん増やしていきたいと考えています。

3 北斗校 with 表現発表会

北斗校は毎年 1 月に表現発表会があります！

表現発表会は北斗校での 1 年間の活動の成果を発表する行事です。

学年ごとに参加行事の報告や、クラブ活動、ゼミ活動の発表などをします。生徒たちが学校生活を通して磨いてきた「自分」を全力で表現できる最高の行事です！



4 生徒会長紹介

[3年 三浦 弘恭]

【意気込み】

生徒会長として皆を引っ張れる存在となれるように頑張ります

【自校舎のココが好き！】

初等部、中等部、高等部の9学年いるので学年をまたいだ交流ができ、自分に多くの影響を与えてくれるところが好きです。



星槎高等学校(全日制課程)

(生徒会役員 7名)

1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『学校生活に革新を!』

生徒会役員それぞれが掲げる「学校生活に革新を!」にフォーカスをあて、まずは現在検討中の購買設置の準備を進めています。

また、昨年度 10 周年の大きな節目を迎える、今年 11 年目となる SAAB に向けて、生徒がよりアジア・アフリカ、SDGs について学び、世界と SEISA をつなぐイベントとして、生徒会で盛り上げていきます。



2 生徒会前期活動報告

前期は新入生歓迎会、毎年開催する六月祭の企画運営や生徒会選挙を行いました。

新入生歓迎会では、部活動や委員会紹介で各々が魅力を生徒に伝えました。

六月祭では新たに紙飛行機大会や脱出ゲームを考案し、学校全体で非常に盛り上がることができました。

生徒会選挙では学校の未来について生徒全員で真摯に考え取り組むことができました。

左の写真は、生徒会で作成したペットボトルキャップを使った看板です。後期も生徒が楽しい学校生活を送れるよう活動していきたいです。

3 星槎高等学校 with アイルランド & 大阪・関西万博研修

5月に希望生徒8名がアイルランド・ロンドン英語研修に参加しました。昨年から星槎高校と交流を始めたゴーリーコミュニティスクールに受け入れていただきました。そこではアイルランドの伝統料理を作ったり、学校周辺を散策したりしました。

7月に星槎高等学校全日制・通信制の各学年2名、計8名の生徒が大阪・関西万博研修に参加しました。アフリカ各国のパビリオン内で、事前学習でまとめたマラウイ共和国の水と教育問題について、一般の来場者やマラウイ大使館関係者等に対して発表を行いました。



4 生徒会長紹介

【3年 石見惺太郎・2年 宮治かなた】

【意気込み】

・公約に向けて、生徒会の活動を頑張りました！次期生徒会長にバトンをわたします。(岩見)

・みんなの期待を裏切らないよう、責任をもって、最高の学校づくりをしていきます。(宮治)

【自校舎のココが好き】

・授業がおもしろい(岩見)

・校舎で様々な行事を開催できること(宮治)



星槎高等学校(通信制課程)

(生徒会なし)

1 今年度から通信制課程では、フリースクールを併設いたしました。

2025年度は、「SEISA フリースクール若葉台」の入所式から始まり、小・中学生を中心に、9名が入所しました。月・火・木曜日は教科の授業、水曜日は自然探究授業、金曜日は高校生と一緒にゼミ授業を行なっています。

通信制課程全職員が携わり、楽しく学習するだけではなく、社会性を身に付けて、次のステップへ進むことを目的としています。



2 前期活動報告

通信制課程では、総合的な探究の時間の一環で、生徒が主体的に企画・運営・振り返りまでを行う生徒企画を実施しております。今年は、フリースクール生も一緒に参加し、4月には、フリースクール生・新入生歓迎会「ウェルカムパーティー」として、レクリエーションを通して、学年を超えた交流を楽しみました。

7月には、教員企画の「夏祭り」と称し、縁日や水遊び、流し寿司、スイカ割りなど夏休み前に季節感を満喫しました。

3 星槎高等高校(通信制課程)with グローバル探究ゼミ

毎週金曜日に開講しているゼミ授業は、外部から講師の方を招いたり、コラボレーションをしたりするなど今年度から10講座にまで増え、さらに学びの幅が広がっています。

その中の1つであるグローバル探究ゼミでは、SAABに向けて、マラウイ共和国の水問題をテーマに探究学習を進めています。日本と共に通している植物である竹を材料に、浄水装置を作成しました。竹はフリースクールのキャンプ実習で竹炭に加工し、横浜市水道局の方に浄水システムについての特別授業をしていただきました。様々な人が関わり、そのおかげで素晴らしい装置が出来上りました。



4 キャリア支援教育

通信制課程では合同企業説明会ジョブドラフトフェスに参加しております。ジョブドラフトフェスは高校生の就活支援サービスで、企業と生徒のミスマッチをなくすべく、高校生の就活支援サービスとなっております。

既に、通信制課程の卒業生も数名がこのイベントで採用に繋がっており、進学希望の生徒でも、様々な業種・職種を知る機会になります。また、運営元の株式会社ジンジブ様では、高校生が自分に合った職業を見つけるためのキャリア教育も校内で行っていただいております。



1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『～湘南の力を全国へ～』

星槎国際湘南は日々、星槎グループをはじめとするたくさんの人からご声援をいただいている。スポーツだけでなく、星槎国際湘南の生徒会を中心としていろんなことを発信できるように今後やっていきます。

今後とも星槎国際湘南の生徒会をよろしくお願いします！



2 生徒会前期活動報告

5月29日(木)に第7回体育祭が開催されました。今年は、3つのブロックに分かれ、アスリートらしい熱い戦いが行われました。体育祭実行委員を中心に準備が進められ、全員が全力でできた体育祭になりました。

体育祭を通じて、他専攻との競争心だけでなくクラスの団結力や他専攻の交流、他学年との関わりを深めることができました。体育祭でできた団結力や関わりを、今後の行事や学校生活、専攻活動に活かしていきたいと思います。

3 星槎国際湘南 with ゼミ活動

○ コンディション調整ゼミ

コンディション調整ゼミは、アスリートとしてのコンディションを整えて専攻活動にも取り入れ、パフォーマンスを向上させます。

○ クリーニングゼミ

クリーニングゼミは各教室を掃除し、いつも使用しているところをきれいにし、保っています。



4 生徒会長紹介

[3年 江藤 童僧]
えとう どうそ

【意気込み】

私は、この学校を誰もが誇りに思える学校にしたいです。そのために一人ひとりが学校生活に集中でき行事を全力で楽しむことができて、専攻活動にも集中できる学校にします。

【自校舎のココが好き！】

学校生活では真剣に取り組むことができ、専攻活動では一人ひとりが頂点を目指して仲間とともに日々の練習に取り組んでいるところです。



1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『変であることは、自由の証明』

広々とした農業実習場「みかん校舎」でのびのびと作物を育てる授業や自分たちで番組を制作するラジオDJゼミ、野外で自然と向き合うアウトドアゼミなど、ユニークで個性的な学びの場があります。こうした環境や活動は、他の学校から見れば少し変わっているように映るかもしれません。けれどそれは、私たちが自由に、主体的に学びを楽しんでいるという証だと思います。だからこそ、今年のスローガンを「変であることは、自由の証明」としました。



2 生徒会前期活動報告

生徒会では、毎年行っているイベントで新1年生に対面式を行い、みかん校舎で○×クイズや先生紹介をしました。約1ヶ月後には学年交流会を行い生徒会が企画したみかん体操コンテストや湘南校舎アイドル誘拐事件クイズなど他学年のボランティア生徒の協力のもと行いました。企画作成時、生徒会役員内ではハプニングや楽しんでもらえるかが不安でしたが、当日新1年生に限らず楽しめました。これからもさまざまな事に挑戦していきたいです。

3 湘南校 with みかん校舎

湘南校の推しポイントは、みかん校舎です。湘南校の1期生と職員が宮大工さんの指導のもと釘を1本も使わずに協力して建築しました。また、みかん校舎は山の頂上にあるため、晴れた日には富士山や伊豆半島が一望できます。このような恵まれた環境の中で、生徒は授業を受けたり、スポーツをしたり充実した学校生活を送っています。さらに、みかん校舎という名の通り、校舎の裏にはみかん畑が広がり、冬には学校行事としてみかん狩りを行なっており、皆の楽しみになっています。



4 生徒会長紹介

ふるおや りくと
〔3年 古尾谷 陸人〕

【意気込み】

今までお世話になった校舎をより良いもの、より住みやすい学校にし、これから先も魅力を届けられるようにしたいです。

【自校舎のココが好き！】

山の上にあるみかん校舎から見る眺めの良さ。



1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『我武者羅 ～新たなつながりを～』

一人ひとりが全力で挑戦し、仲間と助け合いながら新しい関係を築いていこうという思いが込められています。失敗を恐れず、前向きに取り組むことで、学年や立場を超えたつながりを広げ、より大きな成長と感動へつなげていくこと、自分を信じ仲間を信じる気持ちが大切ということをメンバーの一人ひとりが意識し、行動することを大切にしています。



2 生徒会前期活動報告

星槎国際小田原では、地域の伝統行事である「根府川夏祭り」に参加し、9名の生徒が神輿を担がせていただきました。力強い掛け声とともに地域の方々と肩を並べ、汗をかきながら進む姿は、とても頼もしく感じられました。普段の学校生活では得られない経験を通じ、生徒たちは地域の方々の温かさや伝統を守る大切さに触れることができました。祭りの賑わいや一体感を体感することで、地域と学校のつながりを改めて実感し、生徒にとって貴重な思い出となりました。

3 星槎国際小田原 with 夏企画

星槎国際小田原では、夏休み中に「鉄道博物館見学」「船釣り&BBQ」「校内塾夏季講習」「ボウリング大会」など様々な夏企画を行いました。

ボウリング大会では、初心者も経験者も一緒に盛り上がるような様々なルールを設けています。ストライクやスペアが出るたびに歓声があがり、互いに拍手を送り合うなど温かい雰囲気に包まれました。企画を通じて生徒同士でアドバイスや掛け声をかけることで、仲間とのつながりや達成感を得ることができました。さらに一人ひとりが積極的に役割を果たし、自信へつなげる姿が見られました。



4 生徒会長紹介

[3年 高橋 功宗]
たかはし かつとし

【意気込み】

生徒たち、先生たちの声に真摯に耳を傾け、一人ひとりが安心できる学校づくりに努めます。行事や活動を通じて学年を超えた交流を広げるとともに、他校舎との関わりも大切にし、互いに学び合いながら成長できる場を築いていきます。

【自校舎のココが好き！】

私の校舎の魅力は、緑豊かな環境と地域との強いつながりです。さらにゼミ授業を通じて他学年と交流でき、学び合える温かい雰囲気があるところが好きです。



星槎国際甲府

(生徒会役員 7名)

1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『共に創る、星のよう光る日々』

星槎国際甲府では、学校生活を星のよう光る思い出にしたいと考え、このテーマを掲げました。

そのために、生徒会が中心となり、全生徒・教職員のみなさんと一緒に助け合いながら支え合える学校づくりを目指していきます。



2 生徒会前期活動報告

新入生と在校生が交流を深められるよう、ソフトボールなどのスポーツや、ボードゲームを通して楽しい時間を過ごしました。

最初は緊張していた新入生も、活動を通して自然と笑顔が見られるようになり、良いスタートを切ることができました。今後の学校生活でも、今回のつながりを大切にしていってほしいと思います。

3 星槎国際甲府 with ズボラ飯ゼミ

星槎国際甲府には、様々なゼミがあります。その中でも、人気の1つが「ズボラ飯ゼミ」です。このゼミでは、だれでも簡単に作れる料理やスイーツを作っています。材料や手順はシンプルですが、工夫しながら調理を進めることで、料理の基礎やアイデアを学ぶことができます。

活動の魅力は、作るだけでなく完成した料理をみんなで楽しく食べられることです。仲間と協力して調理し、一緒に味わうことで、自然と他学年との交流が生まれることです。特に、学校で収穫したジャガイモを使った芋餅が、とても美味しかったです。



4 生徒会長紹介

いわさき なな
〔3年 岩崎 奈々〕

【意気込み】

明るい気持ちを大切に、毎日が楽しみになる学校作りを全力で頑張ります。また、様々な活動を通して、自分に自分がつけられるようにしていきたいです！

【自校舎のココが好き！】

学年との間に壁がなく、元気で個性豊かな所と先生たちが優しい所が大好きです！



1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『今を進む、未来を築く星の槎』

今年度の星槎国際静岡の生徒会は、「広げる」、「繋げる」、「進む」、「養う」をキーワードとして活動しています。

生徒会でどんなことをしたいか聞いた際、もっと知見を広げたい。社会に出るための知識を養いたい。生徒同士のつながりを更に強いものにしていきたいといった意見が出ました。今年度は地域のイベントや校内でのコミュニケーションを増やし、学校が楽しくなるよう活動に力を入れます。



2 生徒会前期活動報告

前期は2分前行動と上靴持ち帰りの声掛けを行いました。2分前行動とは、10分休憩や昼休み終了の2分前には席に着き、机の上を整理した状態で授業を受けようという取り組みです。授業を受ける際には自分たちもしっかりと準備したほうがいいという生徒の意見により7月に始まりました。

また上靴持ち帰りの声掛けでは長期休み中にピカピカの状態で気分よく休み明けをスタートさせようという意見から夏休み前の最終登校日に声掛けを行いました。

3 星槎国際静岡 with 校外学習

突然ですが、クイズです。日本の紙幣を作っているのは造幣局と印刷局のどちらでしょう。

正解は印刷局です。紙幣の隅の方に小さく国立印刷局と印字されているので確かめてみてください。

静岡には国立印刷局があり、今年度は校外学習で紙幣が作られる工程を見学してきました。紙幣に印刷されている模様が原版は手彫りでできていることや、透かしは印刷前の紙の時点ですでに完成しており、それに合わせて印刷していることなどを学びました。体験コーナーでは、1億円の重さを体験でき、持ち上げてみた生徒たちは重さに驚愕していました。



4 生徒会長紹介

【3年 藤井 伽響】

【意気込み】

今年度の生徒会では、『将来に繋げる生徒会』を目指して活動しています。特に力を入れたいことは、積極的に他の校舎とのつながりを増やすことです。

【自校舎のココが好き！】

学年によって様々な個性があって関わるのがとても楽しいところです！



1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『晴好雨奇』

私たちは「晴好雨奇」の言葉通り、みんなが行きたい！楽しい！と思える学校にできるよう、毎日頑張っています。イベント企画やアンケートを実施し、みんなが参加できて楽しい！またやりたい！と思えるように工夫しています。



2 生徒会前期活動報告

スポーツ大会、イベント企画アンケート、地域のボランティア活動などを行いました。

スポーツ大会では、各種目の案を出し合い、競技を決めて、当日では司会進行、種目の準備、説明などを行い、協力してスポーツ大会を成功させることができました。

3 星槎国際浜松 with「コーヒーゼミ・モーターゼミ」

○コーヒーゼミ

星槎国際浜松ではコーヒーの豆を焙煎するところから始めます。ときには、豆を煎ることも行います。まるで喫茶店のようです。学校内では浜松喫茶と言われています。

○モーターゼミ

ISK というゴーカートのサーキットに行って走っています。浜松ならではのゼミです。



4 生徒会長紹介

〔3年 大須賀 れい〕

【意気込み】

生徒会ってちょっと堅いイメージがあるかもしれません、私たちは楽しく本気で、星槎国際浜松をもっと面白くしていき、生徒のみなさんが「この学校に来てよかったです！」と思ってもらえるような学校づくりを、生徒会のみんなで進めていきたいです！

【自校舎のココが好き！】

星槎国際浜松は行事やイベントが多いというところがすごくいいなと思っています。学年が違う生徒と交流する機会が多くなることで、自然と仲間が増えたり、先輩から色々なことを学べたりすることが魅力だと感じています。また、みんなで1つのことに取り組む時間が長い分、校舎全体の雰囲気も明るくて、学校に通うことがとても楽しい校舎だと思います。



1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『一期一笑』

私たちの今年のスローガンは「一期一笑」です。高校生活で出会った仲間たちと笑い合って過ごしたいという思いが込められています。このスローガンを胸に、日々の学校生活の中で思いやりを持って先生や仲間たちと接するように心がけ、ゼミや行事などのさまざまな場面で個性あふれる仲間たちと共に前向きに取り組むことで、一生に一度の出会いを大切にして学校全体が笑顔あふれる1年を目指します。



2 生徒会前期活動報告

前期は、4月に新入生歓迎会、5月に生徒総会、6月に全国三会総会を行いました。また、毎週月曜日に生徒会役員でミーティングを行って、生徒会新聞の作成や毎月の行事に向けて活動しています。

特に印象に残っているのは、歓迎会後に行った新入生との交流会です。ボードゲーム・カラオケ・スポーツの三種類に分かれて企画を実施しました。中でも、スポーツの企画では、ドロケイ・ハンカチ落とし・しっぽとりなどで1年生から3年生までみんなで楽しく身体を動かしました。

3 星槎国際名古屋 with 部活動&同好会！！

星槎国際名古屋には、軽音部、ダンス部、合唱部、鉄道研究部、モンキーバイク・マッスル同好会、野球部、バドミントン部、TRPG 同好会、3D プリンター・プログラミング同好会、麻雀同好会などがあります！運動系の部活動・同好会は星槎名古屋中学校と合同で練習もしています。

軽音楽部の活動は文化祭や、卒業生を送る会、新入生歓迎会などで演奏するために、日々部員たちで協力してたくさん練習しています。部員のやる気次第でライブの回数も増やしています！演奏する曲はコピー・バンドだけではなく、部員がオリジナル曲などを作ってバンドを組んで演奏することもあります。ちなみに副会長はベースを担当しています。



4 生徒会長紹介

[3年 分根 菜友]
(ぶんね なゆ)

【意気込み】

星槎国際名古屋を皆が安心して通えて、学校がもっと樂しみになる場所にしたいです！その為に、一人ひとりの声に耳を傾け、より良い環境づくりに全力で取り組みます！

【自校舎のココが好き！】

優しい子が多く、困っていると相談に乗ってくれ、自然に手を差し伸べてくれるような温かい雰囲気が好きです！！



1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『異風堂々』

本来の「威風堂々」が持つ“堂々と生きる”という意味をそのまま持たせながら、「異なる」という文字をあてることで、一人ひとりの個性を尊重し、自分らしく胸を張って表現できる学校を目指して、このテーマを掲げました。



2 生徒会前期活動報告

7月に学校で七夕祭りを開催しました。生徒会では、スーパーボールすくい、射的、くじ引き、焼きそば、ポテト、かき氷のブースを担当しました。保護者会ブースでは、ボディアート体験やポケモンスタンプラリーが行われ、子どもたちに大人気でした。地域の子どもたちやその保護者の方々など、多くの地域の方と交流することができ、地域とのつながりの大切さを学ぶことができました。

3 星槎国際富山 with 運動会

今年の運動会では、生徒会企画として「借り物障害物リレー」を実施しました。網くぐりやハンカチ移動、玉拾いなどの障害物走に加え、借り物競争のお題には「好きな人」「イケメン」「可愛い人」など、ユニークなものを用意し、選手も観客も一緒になって盛り上りました。

事前の準備や当日の運営は大変でしたが、生徒会全員で協力して作り上げたことで、大きな達成感を得ることができ、思い出に残る行事となりました。



4 生徒会長紹介

たかた はくと
〔3年 高田 琥杜〕

【意気込み】

生徒会全員で協力しながら、一人ひとりが輝ける学校づくりを目指します。

【自校舎のココが好き！】

富山駅から徒歩 5 分、商業施設内にあり、駅とは地下道で直結しているため雨の日でも快適！校舎もトイレも綺麗でエレベーターもあります！



1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『SPLATOON～今を好きに彩る～』

ゲームのスプラトゥーンのように、チームワークを大切に、それぞれの個性で学校生活を彩っていこうという願いを込めています。

互いを認め合い、価値観を尊重し合い、生徒一人ひとりが輝く充実した学校づくりに向けて生徒会一同頑張ります！



2 生徒会前期活動報告

入学したばかりの1年生が、互いに打ち解けられるような企画を実施したいと考え、「1年生交流会」を開催しました。

誰もが気軽に参加できるオリジナルゲームを通して交流し、段々と1年生動詞のコミュニケーションが増え盛り上がっていきました！「楽しかった」という声を多くいただき、紆余曲折ありながらも無事に終えることができ、良い経験となりました。

3 星槎国際福井 with ゆるすぽゼミ

ゆるすぽゼミでは、誰でも楽しくできるスポーツに日々取り組んでいます。ボッチャやモルック、ティーボールといったニュースポーツや、写真のように教室で卓球を行う日もあります。

ゆるすぽゼミの約束は、「互いを褒めあい、仲間の失敗を貶さないこと」です。活動を通して、楽しみながら協調性を高めていくことを目指しています！



4 生徒会長紹介

[3年 森下 純太]
もりした じゅんた

【意気込み】

皆さんの期待と信頼を裏切らないよう、学校全体を盛り上げていき、皆さんのが笑顔で過ごせる学校づくりを目指します！

【自校舎のココが好き！】

仲間たちはもちろん、先生との距離も近く気軽に和気あいあいと話せる雰囲気が魅力です！

また、個性輝く生徒が多く、それぞれの良さを活かして助け合いながら過ごすことができています。



1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『一味同心』

「一味同心」とは、「心をひとつにして、ひとつのことに取り組む」という意味です。生徒一人ひとりの個性を大切にし、意見を尊重しながら目標に向かって力を合わせて活動しようという思いを込めてこのテーマにしました。私たちと関わるすべての人たちを笑顔にし、学校が今よりも更に楽しくなる企画を実施する事が私たちの最初の目標です。



2 生徒会前期活動報告

星槎国際大阪では、「夏祭り」を企画・開催しました。タコの代わりに様々な具材を入れた「○○焼き」や、ピンポン玉を投げて得点を競う「ターゲットボール」など、趣向を凝らした催しを行いました。星笑会(在校生親の会)の皆さんにもご協力いただき、活気のある夏祭りとなりました。今回の夏祭りを通して、企画・運営の難しさを知ると同時に、参加してくださった方の笑顔が大きなやりがいとなることを実感し、私たち自身も成長することができました。

3 星槎国際高校大阪 with スポーツフェス

6月27日(金)に千島体育館にてスポーツフェス 2025 が開催されました。生徒会役員だけでなく、実行委員を募り、前日までの準備や当日の運営などを行いました。競技種目は、ダンシング玉入れ、十字綱引き、スポーツチャンバラ、紙飛行機選手権、障害物リレーを行いました。競技によっては保護者、兄妹の皆さんも参加していただき、年齢問わずさまざまな形で楽しむことができました。

それぞれの競技を通して協力することで、同級生との仲が深まるだけでなく、普段関わりの少ない学年とも交流することができました。



4 生徒会長紹介

[3年 嶋川 和志]

【意気込み】

周りのみんなと協力して、笑顔で明るく過ごせる学校にしたいです。

【自校舎のココが好き！】

どんな小さなことでも相談し合い、団結できるところです。



1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『喝！！』

自分たちに「喝！！」を入れて、学校を盛り上げ
新たなチャレンジがたくさんできる1年にしたいです。
そのために学校内や地域に目を向け、自分たちに必要なことや、地域に必要とされることなどに積極的に取り組んでいきたいです。



2 生徒会前期活動報告

前期は台日交流として、古民家をお借りして、台湾からの留学生の方や、在日台湾人の方と一緒に台湾と日本の伝統料理と一緒に食べ、日本の茶道も一緒に体験しました。台湾でも何度も演奏をしているアーティストの方の演奏会もあり、多くのことを学び、考える機会になりました。

留学生の方とはお互いの言語を教え合ったり、流行っているものや興味があることなどを話したりすることができ、たくさん交流することができました。

3 星槎国際広島 with お祭り

星槎国際広島では地域のお祭りに積極的に参加しています。東雲商店会祭、河原町地蔵尊祭、観音町内会祭等たくさんのお祭りやイベントにスタッフとして参加しています。

地域の方との交流を通してたくさんのこと学ばせていただくと共に、多くの人と関わりながらイベントを成功させる喜びも体感しています。ステージがあるお祭りにはバンド演奏やダンスでも出演させていただいております。



4 生徒会長紹介

[3年 村井 陽菜]
むらい はるな

【意気込み】

生徒の代表として学校の雰囲気をよりよくできる
ように頑張ります。

【自校舎のココが好き！】

先生が明るくて、なんでも相談に乗ってくれる。
ゼミで他学年との交流が取りやすい。



1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『進取果敢』

この言葉にした理由としては、生徒一人ひとりが自ら進んで新しいことに取り組み、ためらわずに思い切って実行していける学校にしたいと考えたからです。これを実行するために生徒会が率先して行事をたくさん開き、みんなが自らやりたいことに挑戦できるきっかけを作りたいです。



2 生徒会前期活動報告

毎年、先生方や生徒会が企画をして、夏休み期間にさまざまな企画を実施しています。

今年は、8月27日(水)にBBQと花火を実施します。進取果敢のテーマのもと、初めて夜開催を計画することができ、念願の花火にもチャレンジすることができました。予算や時間を自分たちで決めて、実行するまでの計画を立てました。最高の夏になるよう、頑張っていきます！

3 星槎国際高松 with 剣道コース

星槎国際高松の剣道コースは岩部総監督、山下監督のもと2020年にスタートし「日本一」を目標に日々一生懸命に取り組んでいます。7月に福岡県で行われた玉龍旗では、松村選手が17人抜きを達成し、ベスト16の成績をおさめました。

またインターハイでは、県総体で団体、個人の両方の出場枠を星槎で独占し、全国大会への切符を掴み取りました。そして迎えた全国大会当日、皆がチーム一丸となって戦い、ベスト8の成績をおさめることができました。最後まで諦めず戦っている姿はとてもかっこよく、感動しました。これからも星槎国際高松剣道部の応援よろしくお願いします。



4 生徒会長紹介

[3年 蓮井 直太郎]

【意気込み】

全国の校舎の良さを学べるようにコミュニケーションをたくさんとります！

【自校舎のココが好き！】

教師と生徒の距離が近い（相談などがしやすい）
ハムスターを飼っています！



星槎国際丸亀

(生徒会役員 5 名)

1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『笑顔が絶えない学校づくり』

今年度の星槎国際丸亀の生徒会では、夏休み中に実施する生徒会企画の夏祭りなど、生徒のみんなが楽しめて笑顔になるような企画などを考えて実施していきます。

これまで以上に生徒会活動を活性化して、学校を盛り上げていきたいと思います。



2 生徒会前期活動報告

8月19日(火)に生徒会主催の夏企画として、夏祭りを実施しました。星槎国際丸亀の在校生に加えて、星槎国際高松から参加してくれた1年生や星槎国際丸亀の保護者や兄弟姉妹も参加してくれました。参加してくれた皆さんにたこ焼き・フランクフルト・ミニピザ・カキ氷などの飲食を提供したり、みんなで一緒にbingo大会をしたりして盛り上りました。

3 星槎国際丸亀 with 合同遠足

6月11日(水)に実施した星槎国際高松・星槎国際丸亀の合同遠足では、兵庫県南あわじ市にある「淡路ファームパークイングランドの丘」に行き、パン作り体験や多くの動物を鑑賞して楽しみました。

その後、徳島県鳴門市にある道の駅「くるくるなると」に行きお土産を購入したりお芋スイーツを食べたりしました。

この合同遠足を通して、星槎国際高松と星槎国際丸亀の交流を深めることができました。



4 生徒会長紹介

〔3年 麻生 遙曇〕
あそう の あ

【意気込み】

みんなが楽しめて笑顔になる企画などを考えて、星槎で良かったと思えるような学校にしていき、次の代の後輩たちが楽しく生徒会活動できるようにしていきたいです。

【自校舎のココが好き！】

先生が優しい！同等な立場で話してくれる！みんなが仲良し！上下関係がなく笑顔で話せる！



1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『初志貫徹』

言葉の通りに最初に決めたことや志、気持ちを忘れずに最後まで挫けず努力し、掲げた目標や活動をやり通す生徒会にしようと思いこのテーマに決めました。これまで行っていた挨拶運動、清掃活動などの生徒会活動を続けていくとともに、来年度の生徒会メンバーを募集しながら、今の生徒会の志を次の世代につなげていきます。



2 生徒会前期活動報告

5月にあった歓迎遠足ではレクリエーションの企画を考えました。そして8月8日には海岸で清掃活動の計画をたて、生徒会役員だけでなく広く参加を呼びかけるために募集のチラシを作りました。さらに、挨拶運動をしながらボランティアを募った結果、総勢16名が参加してくれました。

当日は悪天候で学校周辺に変更になりましたが、生徒会役員ではない生徒を募集して活動するという初めての取り組みを無事に終えることができました。今後もこの活動をつなげていきます。

3 星槎国際福岡東 with フォトゼミ

フォトゼミでは校内や校外に出て花や景色を撮影して、写真を撮りながら撮影技法を考え画像編集の方法や工夫など、皆で楽しく学んでいます。

写真を撮るときの時間帯や天候で同じ場所を撮影しても写真の雰囲気や、イメージが全く異なって見えたり、目で見えている色や形が写真の中だと変わったりしてとても写真を撮るのが楽しいです。

そして良い写真を撮るコツは、画角や構図のバランスを意識することと、さらにその写真や場所の雰囲気に合った編集をすることでより良い写真になります。ぜひ写真を撮るときは意識してみてください。



4 生徒会長紹介

[3年 弘中 蓮]
ひろなか れん

【意気込み】

1年生からの3年間の経験と、昨年のSAAB研修での経験を活かし活発的な生徒会にします。

【自校舎のココが好き！】

生徒は学年間でも仲が良く、先生とも職員室で気軽に話せるし、すごく過ごしやすい雰囲気なのが自校舎の好きなところです。



星槎国際福岡中央

(生徒会役員 7名)

1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『笑って、学んで、成長して』

私たち生徒会は、「みんなが笑顔で楽しく生活できる校舎づくり」を目標に、日々の活動に取り組んでいます。企画の運営などを通して、多くの経験を重ねる中で失敗することもあると思いますが、そうした経験から「学び」、仲間とともに「成長」していく生徒会活動を目指しています。



2 生徒会前期活動報告

星槎国際福岡中央では、昨年度末に星槎国際北九州主催の「北九州研修」に参加し、新たな取り組みとして星槎国際福岡中央・福岡東・北九州の3校舎で【福岡 Gs】を始めました。【福岡 Gs】とは、「マイナスをゼロに」「ゼロをプラスに」「プラスをもっとプラスに」という考え方に基づきさまざまな課題改善を目指す活動です。

星槎国際福岡中央では「ゼロをプラスにする」という視点を活かし、ペットボトルキャップの回収活動に取り組んでいます。

3 星槎国際福岡中央 with 地域

福岡市が推進する「ラブアース・クリーンアップ2025」期間にあわせて町内会が主催する地域清掃活動に、生徒会役員と有志生徒で参加しました。

地域の皆さんと一緒にグループに分かれ、学校周辺の道路でゴミ拾いや草むしりを行いました。清掃活動を通して地域の方々交流しながらコミュニケーションをとり短い時間の中で、とても充実した取り組みに関わることができました。

今後も地域の皆さんとの活動の機会を増やし、積極的に交流を続けていきたいと考えています。



4 生徒会長紹介

〔3年 岩崎 凌太〕

【意気込み】

みんなが楽しく、笑顔で登校できる学校にできるよう頑張っていきます。

【自校舎のココが好き！】

校舎に入ってすぐに職員室があるので、先生たちとすぐに話ができるところが好きです。朝、校舎に入ると先生たちが温かく出迎えてくれます！



1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『change start with us』

このテーマは「生徒の声を反映させ、学校をより良いものに変えていきたい」という思いが込められています。

変化は一人ひとりの小さな行動や気づきから始まると思っています。まずは私たちが第一歩を踏み出し、変化のきっかけを作っていきます。



2 生徒会前期活動報告

前期では、生徒主体の夏祭り「夏日祭」を行いました。企画、準備、運営まですべて生徒が中心となって行いました。

当日は多くの人が参加し、笑顔と活気の溢れる1日になりました。準備期間では試行錯誤しながら1つの行事を形にしていく過程を通して、生徒同士のつながりや達成感を得ることができました。

この企画で「自分たちで学校を動かす」経験ができたことは、私たちにとって大きな学びとなりました。



3 星槎国際北九州 with 地域活動

星槎国際北九州には、地域からたくさんの地域イベントやボランティア活動の案内をいただきます。

生徒会役員はもちろん、沢山の生徒たちがイベントやボランティア活動に参加し地域に貢献しています。

地域との交流を通して地域の方々とのつながりが生まれ、コミュニケーション能力・社会的スキルも磨かれ、たくさんの学びと経験をすることができます。



4 生徒会長紹介

なかはら りゅうと
[3年 中原 琉泉]

【意気込み】

全ての生徒が学校を好きになれるように生徒の意見や要望などの声に耳を傾けられる生徒会長になります。

【自校舎のココが好き！】

自分のやりたいことに挑戦できそれを肯定してくれる先生がいるところです。



星槎国際沖縄

(生徒会役員 13名)

1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『繋がりが広がれば、夢も広がる』

学年・クラス・部活動・地域など、様々な人との繋がりを広げていくことで、自分たちの可能性や学校全体の未来も大きく広がる！という思いを込めてテーマを設定しました。



2 生徒会前期活動報告

4月:リーダー研修@名護・今帰仁

5月:一年生流しそうめん会

6月:全国三会総会

7月:スポーツフェスティバル

8月:ビジネスマナー講習

他にも、毎月恒例の地域クリーンアップ活動やオープンスクールを行っています！

3 星槎国際沖縄 with ローカル琉球ゼミ

星槎国際沖縄には「自分のやりたい！」を追求できるゼミが多くあります。

その中から『ローカル琉球ゼミ』について紹介します。ローカル琉球ゼミでは、琉球の歴史や文化を学び、それを伝えていくように活動しています。活動の中では、琉球料理を作ってみたり、実際に勝連城の城址に訪れたり実践的な体験も行います。さらに、活動内容も自分達で考案し企画するため、学びながらも主体性も身につけることができます。

前期では初めての取り組みでもある他校舎の交流を行い、ゼミのみんなで作ったちんすこうのお土産や三線ライズなどの琉球文化の魅力を知ってもらえる機会となりました。



4 生徒会長紹介

[3年 安里 美空乃]
あさと みくの

【意気込み】

生徒一人ひとりの個性に向き合い、皆が楽しみ、成長し合える学校づくりに励みたいと思います。

【自校舎のココが好き！】

学校生活以外での相談事や雑談でもちゃんと聞いてくれる懐の深い先生が多いとこ！個性豊かな人が多く、一緒にいる時はもちろんみているだけでもこちらまで楽しい気持ちになれる所です！



1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『和而不同』

和:人々が一緒に協力し、共に調和を保ちながら過ごすという意味=「主体性や協調性」

而:前の言葉と次の言葉を繋げる役割で、「和」(調和)と「不同」(違い)を繋げて、両者が共存すること。

不同:「同じではない」「異なる」という意味で、個人の違いや周りに流されすぎない自分の意見を持つこと。



2 生徒会前期活動報告

4月に生徒会主催の新入生歓迎会(名刺交換、フルーツバスケット)を実施しました。

名刺交換では、名前だけでなく好きなもの等も書き、お互いの趣味や好きなもので話すことができました。

フルーツバスケットでは、2グループに分かれて行い、お題が思いつかない人には用意したお題を引いてもらうなど工夫し盛り上りました。



3 星槎国際那覇 with「スポーツ&自然と健康ゼミ」

「スポーツ&自然と健康ゼミ」では、みんなでスポーツするだけでなく、自然と健康についても学び実践しています。

例えば、食べることのできる野草について教えてもらい校舎近辺を歩いて探してみたり、食用の野草を天ぷらにして食べたりします。他にも、健康増進のために健康体操についてみんなで調べ、共有しました。

後期は、2つの目標があります。1つ目は、学園祭で野草天ぷらを販売することです。野草の効果なども伝えることができるよう頑張りたいです。2つ目は、外部の高齢者向けに自分達が考えた健康体操を教えることです。体の痛みを無くすためにはどういう体操が効果的か、自分達で学んだことをしっかり伝えたいです。

4 生徒会長紹介

[2年 我如古 悠治]

【意気込み】

学年や立場を超えて誰でも気軽に学校生活を送れる校舎にしたいです！

【自校舎のココが好き！】

一人ひとりの個性がハッキリしているところです。それでありながら、学年の壁を越えてつながれる。だからこそ、ここにしかない魅力が生まれていると思います。



1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『自身を持って明るく舵を取ろう!』

「自信を持って明るく舵を取ろう!」は、一人ひとりが前向きな気持ちで行動し、仲間と協力しながら学校生活をより良くしていこうという想いが込められたテーマです。そしてこの姿勢を次期生徒会にも受け継ぎ、明るく自信に溢れた学校にしてほしいと考えています。



2 生徒会前期活動報告

前期は4月に新入生歓迎会、5月に生徒総会、7月に夏祭りなどを行いました。夏祭りでは、射的やだるま落とし、ストラックアウトなどの屋台を、生徒会役員と有志の中学生で運営して、学校近郊の幼稚園児や小学生をもてなしました。最後は一緒に手持ち花火をするなどをして交流を持つことができました。

他にもボランティア活動なども、地域との関わりを深めることができました！

3 星槎もみじ中学校 with カバン授業

正式名称は「カバンにはいりきらないセイサの授業」その道のプロの方を招いて、プロとしての生き様やプロの技を学ぶ授業です。毎年さまざまな道で活躍しているプロの方を招いています。今年は1年生がマジシャンにマジックを教わる、2年生がこんにゃく作りを体験する、3年生が茶道の先生にお茶の楽しみ方を知る、という学習のためにプロの方から多くを学ぶことができました。

自分たちの興味・関心を広げることができるカバン授業、来年はどんな学習ができるのか、今からとても楽しみにしています。



4 生徒会長紹介

〔3年 柴森 晴真〕

【意気込み】

昨年度はまだ慣れていない部分も多々ありました
が、半年で培ってきた活動経験を元に今期も精進して
参り、次の世代に繋げられるようにしていきたいと思
います！

【自校舎のココが好き！】

自律することを目的に、髪染めOK、昼休みにお菓子OKなど、公立の中学校ではあまり考えられない比較的自由な校風が好きです。



星槎中学校

(生徒会役員 8 名)

1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『新時代』

今までの生徒会の姿を見習いながら新たなチャレンジを行い、この学校に今まで無かったイベントや企画を考え、実行に移していきます。今年はすでに生徒会発案の私服登校が可能になる日として「No 制服 Day」や六月祭で有志生徒のみが企画、運営をして大盛況を呼んだ「有志生徒ブース」など、半年間で新たな大きい企画を成功させました。



2 生徒会前期活動報告

5月に北海道へ修学旅行に行きました。その中で、3年生の生徒会メンバーが芦別市役所を訪れ、市長への表敬訪問を行いました。芦別市の魅力やまちづくりについて、市長に直接質問させていただきました。しかし、生徒会メンバー以外の3年生や修学旅行に参加していない他学年の生徒には、その内容が十分に伝わっていませんでした。そこで、生徒会では「芦別市長特別編」として新聞を作成し、市長への質問や芦別市の魅力をわかりやすくまとめ、廊下に掲示をしました。

3 星槎中学校 with 六月祭(SSS)

6月に「六月祭」という文化祭のような行事があります。生徒会が司会をしながらバンド演奏や仮装コンテストなどを体育館で開催しました。また、昨年まで先生方が企画・運営していましたが、今年から有志生徒がブースを企画・運営することを生徒会から提案しました。そして、「Scary Shooting School」というお化け屋敷風の教室を、台車に乗りながら的当てをするブースを1から考え、準備、運営しました。このブースは生徒会の予想を超える人気でした。来年からは、有志生徒ブースの数を増やして行きたいです。



4 生徒会長紹介

〔3年 平良 瞬〕

【意気込み】

みんなに「楽しい」と思って貰える学校にするために生徒会一丸となり、新しいイベントや、過ごしやすい環境作りに全力を注ぎたいです。

【自校舎のココが好き！】

イベントが沢山あり、そのイベントの中で協力し合って新たにたくさんの仲間と出会えるところです。



星槎名古屋中学校

(生徒会役員 6 名)

1 2025 生徒会活動テーマ・目標

テーマ:『遊びと学びを両立できる学校生活』

私たちが考える「遊び」は、行事や活動に夢中になること。その中で仲間との絆が深まり、自分の新たな一面に気づくこともあります。

「学び」は、授業だけでなく、対話や協力、思いやりの中に隠れています。

生徒会では、このテーマを意識し、メリハリある活動を続けていきます。



2 生徒会前期活動報告

①『体育館解放』

普段はできない室内競技をやりたい！という生徒の声を実現しようと、体育館解放をしました。

生徒の皆さんも元気に汗を流して遊んでいました！

②『生徒会夏休みレクカードゲーム交流会』

UNO やトランプ、ナンジャモンジャなどのカードゲームを使用しレクリエーションを行いました。

『遊びと学びを両立できる学校』や『星槎の 3 つの約束』を体現し、笑顔溢れるひとときとなりました。

3 星槎名古屋中学校 with 六反学区

8月2日に六反盆踊り大会が本校にて開催されました。

六反学区と星槎名古屋中学校が協力して地域を盛り上げる毎年恒例の夏の風物詩です。

焼きそばやアイスなどの模擬店が並び、本校からは軽音部、ダンス部、合唱部の発表もあり、会場はとても賑わっていました。

櫓の周りでは地域の方々と生徒が一緒に踊り一体感が生まれていました。

これからも地域とのつながりを大切にしたいです。



4 生徒会長紹介

[2年 鷹 円祇郎]

【意気込み】

みんなの“応援団長”として、どんな困難にも前向きに立ち向かい、一緒に乗り越えていけるよう全力を尽くします！

【自校舎のココが好き！】

僕の所属する「スポーツゼミ」では、毎回違うスポーツに挑戦できます。思いきり体を動かし、仲間と声をかけ合いながら汗を流す時間があるからこそ、星槎名古屋中学校で過ごす日々がもっと好きになりました。



2025年度 全国生徒会会報 第1号 (No.43)

発行日 2025年9月30日

著作者 2025年度 星槎全国生徒会

発行者 星槎全国生徒会事務局



▲ 星槎全国会 HP



▲ 全国生徒会報